

第11回 日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】平成27年7月26日（日）

*脳波セミナー 11時00分～11時50分
*総 会 12時00分～12時20分
*ランチョンセミナー 12時30分～13時20分
*近畿地方会 13時35分開始
*特別講演 15時40分～16時40分

【会 場】大阪大学中之島センター

〒530-0005

大阪市北区中之島4-3-53

TEL：06-6444-2100 / FAX：06-6444-2338

【会 長】中野 美佐（市立豊中病院 神経内科）

【副会長】望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学）

【脳波セミナー】「デジタル脳波の記録と判読」
泉 裕美（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）

【ランチョンセミナー】「てんかんの画像診断」
松田 一巳（静岡てんかん・神経医療センター 脳神経外科）

共催：バイエル薬品株式会社

【特別講演】「てんかんとQOL～てんかんをもつ子どもとその家族の
包括的支援を考える」

永井 利三郎（プール学院大学短期大学部 教授）

次回予告

第12回 日本てんかん学会近畿地方会

日 時：平成28年7月23日（土曜日）

会 場：大阪大学中之島センター

会 長：関西医科大学 精神神経科学教室 木下 利彦

特別講演：京都大学医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座
教授 池田 昭夫

参加者の皆様へ

【受付】 10階ロビーにて10時30分より受付を開始いたします。

【地方会参加費】 会員 2,000 円、非会員 4,000 円、非会員研修医 3,000 円

【脳波セミナー参加費】 3,000 円

※脳波セミナーの参加費と地方会参加費は異なります。

※脳波セミナーのみご参加いただくことは可能です。

※引き続き地方会に参加される場合は地方会参加費が別途必要となります。

【交通案内】 大阪大学中之島センター

■電車でお越しになる場合

- ・京阪中之島線 中之島駅 6番出口より徒歩約5分、渡辺橋駅 1番出口より徒歩約5分
- ・阪神本線 福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線 新福島駅より徒歩約9分
- ・JR環状線 福島駅より徒歩約12分
- ・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より徒歩約16分

■駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮下さい。



発表者の皆様へ

【受付・発表時間について】

1. 発表時間の 30 分前までに PC 受付に発表データ（USB フラッシュメモリーなど）をお持ちください。
2. 発表 7 分、質疑 3 分です。発表時間を厳守して下さい。
3. 発表開始後 7 分でベルが 1 回、質疑終了後ベルが 2 回鳴ります。

【発表使用機材について】

1. 会場に発表用のパソコンをご用意しております。
2. 会場でご利用いただけるパソコンは下記の通りです。
※ Windows 7/8、アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint 2010/2013
3. CD-R（CD-ROM）、USB フラッシュメモリー持込みの注意点
 - 1) 動画がある場合には CD-R 等のメディアは使用できません。必ずノートパソコンをお持込みください。
 - 2) CD-R および USB フラッシュメモリーでお持込みの場合は下記の様式で保存してご用意ください。

※ Windows…MS PowerPoint 2010/2013

- 3) Macintosh の場合は、ノートパソコンをお持込みください。
- 4) フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。
日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
4. プレゼンテーションに他のデータ〈静止画・グラフ等〉をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

※事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

【ノートパソコン持込みの注意点】

1. OS は Windows、Macintosh が使用できます。
※使用するアプリケーションは PowerPoint のみとさせていただきます。
2. バックアップ用データとして CD-R（CD-ROM）または USB をご持参ください。またパソコンの AC アダプターは必ずご用意ください。
3. 会場でご用意する PC ケーブルコネクタの形状は MiniD-sub15 ピンです。この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。
4. スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。
※発表データ受付時に確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。
※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

脳波セミナー

11:00 ~ 11:50

◆座長 佐々木 一朗 (神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部)

デジタル脳波の記録と判読

泉 裕美

(滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)

総会 ◆議長 加藤 天美

12:00 ~ 12:20

ランチョンセミナー

12:30 ~ 13:20

◆座長 中野 美佐 (市立豊中病院 神経内科)

*共催: バイエル薬品株式会社

てんかんの画像診断

松田 一巳

(静岡てんかん・神経医療センター 脳神経外科)

休憩

13:20 ~ 13:35

開会あいさつ 会長 中野 美佐

13:35 ~ 13:40

A: 病態

13:40 ~ 14:10

◆座長 熊田 知浩 (滋賀県立小児保健医療センター 小児科)

1. 補足運動野にてんかん原性を認めた症例の安静時機能的 MRI の経時的変化
○西林宏起, 中尾直之
和歌山県立医科大学 脳神経外科
2. 限局性皮質異形成における発作起始部 (SOZ) の発作時頭蓋内脳波の特徴
○廣澤太輔^{1,2)}, 寺田清人¹⁾, 白井直敬¹⁾, 表 芳夫¹⁾, 荒木保清¹⁾, 白井桂子¹⁾, 近藤聡彦¹⁾,
鳥取孝安¹⁾, 望月秀樹²⁾, 井上有史¹⁾
 1. 独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
 2. 大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座神経内科学
3. バルプロ酸内服中の特発性全般てんかん患者における血清遊離カルニチン濃度の検討
○佐々木彩恵子, 熊田知浩, 柴田 実, 日衛嶋郁子, 野崎章仁, 林 安里, 森 未央子,
井上賢治, 藤井達哉
滋賀県立小児保健医療センター 小児科

B：外科治療

14：10～15：00

◆座長 押野 悟 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

4. 非痙攣性てんかん重積状態をきたした高齢者前頭葉てんかんに対し外科的治療を施行した一例
○田中将貴, 貴島晴彦, 押野 悟, 小林真紀, 枝川光太郎, 柳澤琢史, 細見晃一, 平田雅之, 吉峰俊樹
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
5. 幼少時の外傷による難治性てんかんに対して、左半球離断術を行った一例
○宇田武弘, Samantha Tamrakar, 大畑裕紀, 川嶋俊幸, 大畑建治
大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科
6. 小児の難治性てんかんに対する脳梁離断の有効性の検討
○渡辺陽和^{1,2)}, 岸本加奈子^{1,2)}, 岩谷祥子^{1,2,3)}, 富永康仁^{1,2,3)}, 青天目 信^{1,2)}, 下野九理子^{1,2,3)}, 貴島晴彦^{2,4)}, 押野 悟^{2,4)}, 大菌恵一^{1,2)}
 1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
 2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
 3. 大阪大学大学院 連合小児発達研究科
 4. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
7. 脳炎後の難治性てんかん例に対する脳梁離断術と迷走神経刺激術の効果
○中野直樹, 宮内正晴, 加藤天美
近畿大学医学部 脳神経外科
8. 当院における VNS 治療経験
○高橋由紀¹⁾, 國枝武治¹⁾, 菊池隆幸¹⁾, 稲田 拓¹⁾, 西田 誠¹⁾, 中江卓郎¹⁾, 稲野理賀¹⁾, 下竹昭寛³⁾, 松本理器²⁾, 池田昭夫²⁾, 宮本 享¹⁾
 1. 京都大学脳神経外科
 2. 京都大学てんかん・運動異常生理学講座
 3. 京都大学神経内科

C：てんかん重積発作

15：00～15：30

◆座長 中野 美佐 (市立豊中病院 神経内科)

9. MRI-FLAIR 画像で脳溝高信号を伴った慢性硬膜下血腫によりてんかん重積をきたした一例
○岡崎知子¹⁾, 邊見名見子¹⁾, 吉田智子¹⁾, 大岡洋子¹⁾, 柳原武彦²⁾
 1. 大阪警察病院 神経内科
 2. 大阪神経疾患研究所
10. 非けいれん性てんかん重積を呈する環状 20 番染色体てんかん症候群の 1 例
○大杉奈保美, 山内亜美, 中川 猛, 澤井康子, 玉置伸二, 平林秀裕, 星田 徹
独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター てんかんセンター

11. 痙攣重積発作で発症した Brugada 症候群の一例
○松井未紗, 井上貴美子, 藤村晴俊, 佐古田三郎
国立病院機構 刀根山病院 神経内科

休 憩

15 : 30 ~ 15 : 40

特別講演

15 : 40 ~ 16 : 40

◆座 長 望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学)

てんかんと QOL~ てんかんをもつ子どもとその家族の 包括的支援を考える

永井 利三郎
(プール学院大学短期大学部 教授)

D : 成人症例

16 : 40 ~ 17 : 30

◆座 長 吉村 匡史 (関西医科大学 精神神経科学教室)

12. 当院で経験した VGKC 複合体抗体関連辺縁系脳炎の 2 例
○梶山裕太, 甲田 亨, 上原拓也, 山下和哉, 別宮豪一, 馬場孝輔, 隅 寿恵, 高橋正紀,
奥野龍禎, 中辻裕司, 望月秀樹
大阪大学医学部附属病院 神経内科・脳卒中科
13. 頭部外傷後にてんかん発作頻度軽快をみとめた一例
○河野悌司, 服部憲明, 畠中めぐみ, 矢倉 一, 藤本宏明, 吉岡知美, 長廻倫子, 宮井一郎
社会医療法人大道会 森之宮病院 神経リハビリテーション研究部
14. ラミクタール追加にて良好な発作コントロールを得たが、皮疹のためトピラマートに置換した一例
○吉村匡史¹⁾, 宇野田剛宏¹⁾, 北浦祐一^{1, 2)}, 坂井志帆¹⁾, 藤山雅晴¹⁾, 西田圭一郎¹⁾,
青木宣篤¹⁾, 宮脇敦子¹⁾, 桂 功士¹⁾, 三井 浩¹⁾, 木下利彦¹⁾
1. 関西医科大学精神神経科学教室
2. 関西医科大学附属滝井病院救命救急センター
15. Levetiracetam により paradoxical effect を認めた側頭葉てんかんの 1 例
○井上岳司¹⁾, 酒井達也⁴⁾, 小林勝哉¹⁾, 下竹昭寛¹⁾, 井内盛遠²⁾, 松本理器³⁾, 池田昭夫³⁾,
高橋良輔¹⁾
1. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学
2. 京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学
3. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座
4. 京都桂病院 一般内科

16. てんかん患者が働きやすい職場環境をつくるために：患者・職員へのアンケート調査
○出村彩郁¹⁾，城戸孝夫¹⁾，谷口美奈¹⁾，森内貴子¹⁾，珠 數顯¹⁾，中西秀俊³⁾，小林茂昭¹⁾，
榎 一教¹⁾，岡部 勲¹⁾，木下真幸子²⁾，山本兼司²⁾
1. 宇多野病院 臨床検査科
2. 宇多野病院 神経内科
3. 敦賀温泉病院 検査科

E：小児症例

17：30～18：00

◆座 長 高田 哲（神戸大学大学院保健学研究科）

17. ある種の解離症状として長年看過されていた欠神発作
○大谷和正
おおたにクリニック
18. 非定型欠神発作重積でてんかんを発症した Angelman 症候群の幼児例
○竹村 亮¹⁾，林 良子¹⁾，池田 妙¹⁾，木村貞美¹⁾，最上友紀子¹⁾，柳原恵子¹⁾，岡本伸彦²⁾，
鈴木保宏¹⁾
1. 大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科
2. 大阪府立母子保健総合医療センター 遺伝診療科
19. 発作時脳波により診断した infantile spasms without hypsarrhythmia の1例
○富岡和美¹⁾，松本真明¹⁾，運崎 愛¹⁾，西山将広¹⁾，加藤神奈¹⁾，豊嶋大作¹⁾，栗野宏之¹⁾，
池田真理子¹⁾，森貞直哉¹⁾，高田 哲²⁾，飯島一誠¹⁾
1. 神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学
2. 神戸大学大学院保健学研究科

閉会あいさつ

会 長 中野 美佐

18：00～18：05
